



2024 年頭のご挨拶

No.221

2024年1月15日

発行者：治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

愛知県本部

461-0004 名古屋

東区葵1-22-26

愛知民主会館内

Tel:090-9175-9598

Fax:0564-79-0561

メール;

qdcso14344

@yahoo.co.jp

私たちの運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する
 - 一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
 - 一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

自民党の「裏金」問題が

底なしの様相を見せる一方、

元日から能登半島地震に襲

われ、航空機事故も起きた。

例年、正月を彩るお笑いの

世界はおぞましい性加害問

題の浮上で人々から笑顔を

奪っている。本当にとんで

もない年越しになってしまっ

た。

わけても心をえぐられる

のは、厳しい寒さがます中

でいきなり生活の場を失い、

半壊の家屋や燃料の乏しい

乗用車、農業用のビニール

ハウスに身を寄せる人々の

姿が日々に新たなニュース

として届くことである。

「朝日」新聞の川柳欄に

「昔なら改元考えるところ」

という句があった。「改元」

とは君主の治世に合わせて

数える歴史上の年数を、治

世中の災害などを理由に改

めて元年から数えなおすこ

とで、明治の前までたびた

び行われてきた。いわば非

力な人間のゲン担ぎである。

圧倒的な自然力の前に悲

痛な叫びをあげることもま

まならない被災の現実にも

この句の作者にも選者にも

共感できる面がある。しか

し、現代社会の我々にはな

すべき手段や知恵が十分に

あるはずである。全国はも

とより世界からも救援金が

寄せられているが、何より

政治が最大の力で救援、支

援をしなければならぬ。

岸田政権はとりあえず予

備費47億円の支出を決め、

追加の措置も考えるという

が、その先が見えない。一

方で、空前の軍拡予算や予

算が膨れ上がり続ける大阪・

関西万博、新たな増税計画

に変更がされないなら、改

めるべきは政権、野党と市

民による政治の交代こそで

ある。

西田一廣 県本部会長

■県同盟の現勢

1月1日 769名

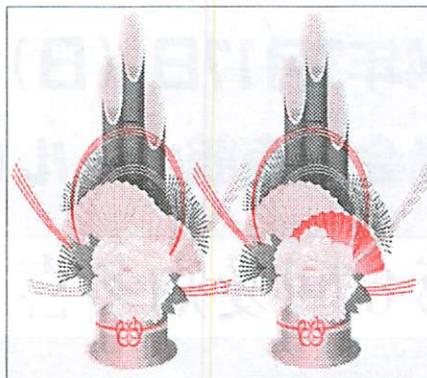
【入会者】4名

名南支部1名 瀬戸支部1名

知多支部2名

【退会者】2名

名南支部1名 瀬戸支部1名



第6回愛知多喜二祭

多喜二 時代にと生きてきた 義道

戦前、反戦と自由の健筆をふるい実践活動にも身を投じ、警察権力に逮捕されて陰惨な拷問でその日のうちに虐殺された小林多喜二。その短くも激しい人生を偲んで毎年、開いてきた「愛知多喜二祭」。今年が多喜二と共に、愛知県木曾川町（現一宮市）出身の岩田義道という人物をとりあげ、「多喜二と義道」として開きます。

義道は多喜二と同じく日本共産党員となって専制と戦争の時代に敢然と立ち向かい、多喜二より3カ月余り前、やはり警察の拷問で殺されました。義道は共産党の中央指導部を確立し、機関紙「赤旗（せっき）」の再刊、活版印刷化を実現した人物でした。

「新しい戦前」が深刻に心配される今、平和と民主主義に文字通り命をかけた偉大な二人の先人に深く思いをはせ、私たちの今の生き方を考える機会にしたいと考えます。

◆義道についてお話と朗読劇

◎お話し：評伝小説『岩田義道 その愛と死の記念塔』を執筆された平井利恵（筆名 平井利香）さん

◎朗読劇：義道の地元、尾北地域のみなさん

◆多喜二作品の朗読

●2024年3月17日（日）14時～16時半

●労働会館東館ホール（金山総合駅から徒歩約10分。地図裏面）

主催 第6回愛知多喜二祭実行委員会

参加は会場とリモートの二通りで事前お申し込みを

◇会場参加をご希望の方は・・・

席数に限りがありますので、事前のご予約をお願いします。定員を超えた場合、当日参加をご遠慮いただく場合がございますので、悪しからずご承知おきください。

【予約申し込み先】

石川久 電話:080-3063-4025 ファックス:052-901-8594 メール:tppsi941@yahoo.co.jp

【参加費】

一般¥1,000 大学・高校生¥500 それ以下は無料。お支払いは当日、会場にて。

◇リモート参加をご希望の方は・・・

Zoom ミーティングで行いますので、機器とアプリをご用意ください。メールでお申込みいただいた後、1週間以内に招待メールをお送りします。最終締め切りは当日午前0時までとします。

【参加申し込み先】

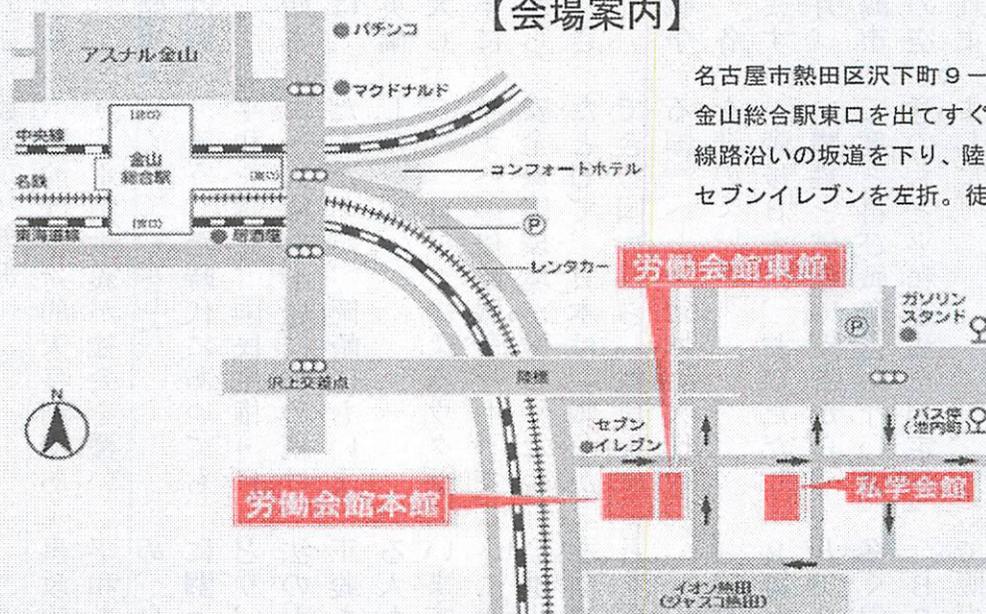
メールアドレス：aichi.takiji@gmail.com

【参加費（上記の会場参加と同額）振込み先】

ゆうちょ銀行振替 記号12050 番号 21624381

他行からの振込み 店名二〇八 店番208 普通口座2162438

【会場案内】



【多喜二祭実行委員（50音順）】 石川 久（愛知文化団体連絡協議会事務局長）/奥田克之（昭和区九条の会会員）/柏木啓韶（かっく新あいちの会世話人）/近藤直門（愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団/竹内孔二（美術集団8月運営委員長）/西田一廣（治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟愛知県本部会長）/野崎佳史（労働者劇団「つぶれそう一座」代表）/八田ひろ子（日本共産党元参議院議員）/平井利恵（治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟員）/藤田茂子（「ホットブックス新栄」店主）/古川大暁（日本民主青年同盟愛知県委員長）/本村映一（日本民主主義文学会名古屋支部運営委員）

岡崎の社会進歩の歴史 が発刊されました

先月号で「案内の通り
「岡崎の社会進歩の歴史
抵抗の歴史に参加した人た
ち」が1月6日、発刊され
ました。

この小冊子は国賠同盟西
三支部・共産党岡崎市委員
会・共産党岡崎市後援会の
三団体が協力してまとめま
した。

同書の発刊の辞を紹介し
ます。

発刊の辞



岡崎の地が、市となつたのは1916年7月のこと
とす。以来100年を超
える時が過ぎ去りました。

岡崎の100年余の歴史
のなかで最大の出来事は戦
争でした。

1931年7月に開始さ
れた中国への侵略戦争は、
1941年12月には米英蘭
とも戦う世界戦争に拡大し
ました。この足掛け15年に
わたる戦争には、岡崎から
も多くの若者が、かりださ
れました。

岡崎市内には、この戦争
で戦死した若者の墓が、各
地の墓地で見受けられます。

そして終戦の月の前月、
1945年7月に、岡崎市
中心部が、アメリカ軍の空
襲によって壊滅させられま
した。死者は、わかつてい
るだけでも280名におよ
び、ケガをした人、家を焼

かれた人は、おびただしい
数になります。

戦前は絶対的天皇制であ
り、軍国主義が社会を覆い
尽くしていました。

そうした時代にあっても、
平和を訴え、国民主権・自
由・人権を不屈に求め続け
た人たちが、岡崎にもいま
した。

今、ロシアによるウクラ
イナへの侵略戦争をもって、
安全保障環境が厳しくなっ
たとして、日本は『戦争が
できる国』から『戦争をす
る国』へと大軍拡、大増税
を進めています。

戦後日本は、おびただし
い犠牲と破壊の反省から、
二度と再び戦争をしない決
意のもと平和憲法を制定し
ました。

この世界に誇れる平和憲
法を、改悪し、大軍拡・大
増税を進め、軍事国家をめ

ざす企みが強まっています。

この小冊子は、戦前の暗
黒政治のもとにあっても、
平和を訴え、国民主権を求
め、自由と人権の為に不屈
に闘った人たちの人生をた
どり、そして戦後の平和憲
法のもとでの自由・人権・
正義を求め、闘い続けてい
る人たちの声が掲載されて
います。

この小冊子が、岡崎の社
会進歩の歴史・抵抗の歴史
を前進させる一助となるこ
とを願っています。

同書は戦前編と戦後編の
2編からなり、本村映一・
八田ひろ子・若山晴史など
多くの方が寄稿しています。

B5版100頁・五百円
で販売されます。

申し込みは同盟県本部ま
たは各支部役員までご連絡
下さい。